

令和6年12月1日発行

倉吉市議会だより

白壁

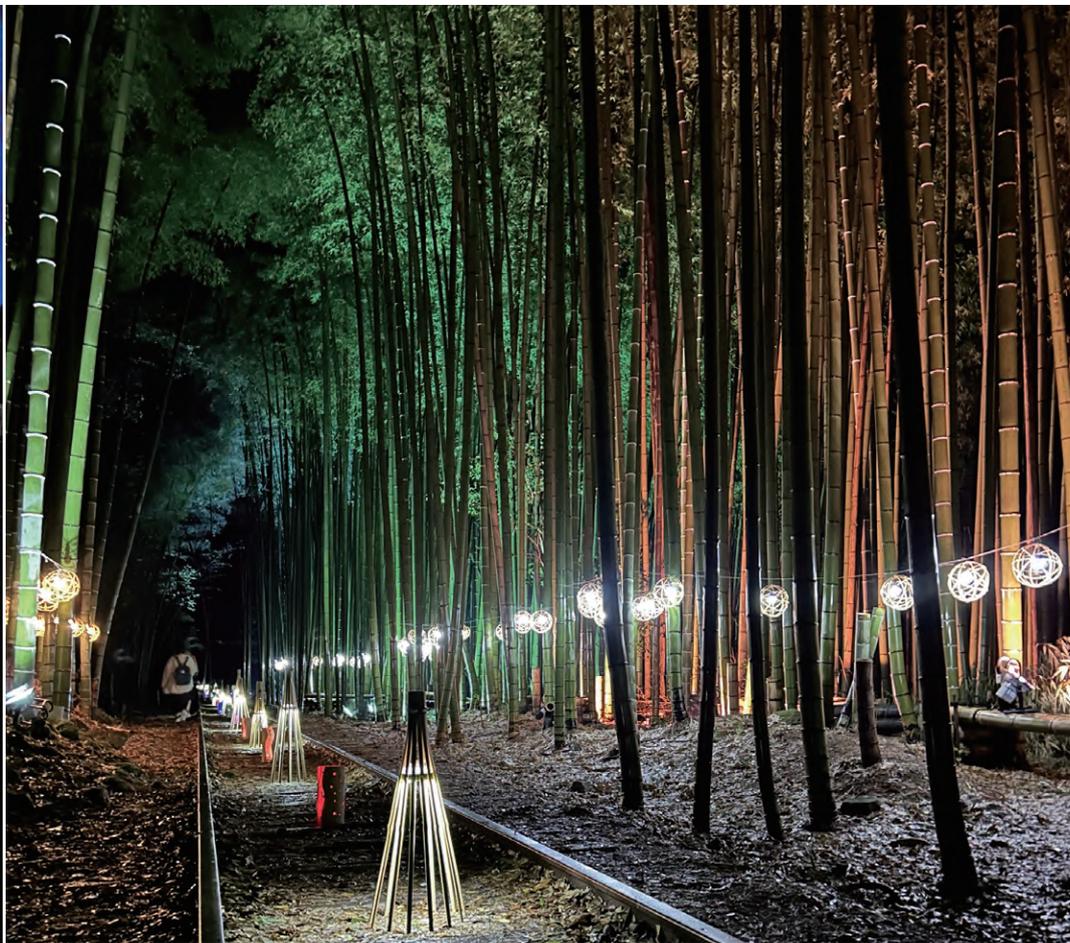
9月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。



今号の内容

市政に対する一般質問	2	9
議案に対する質疑	10	
常任委員会	11	12
議案等の議決結果	13	
特別委員会	14	15
視察報告	15	
市民の声・12月定例会・編集後記	16	



撮影者：鳥羽喜一さん

～ 関金廃線跡ライトアップ～

令和6年9月第6回倉吉市議会定例会が、令和6年9月2日(月)から9月25日(水)まで開催されました。

会議録(質問・答弁など)は、市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

市議会会議録
検索システム



くまのこ

No. 31



【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

一般質問通告一覧表

会派名	議員名	発言通告要旨
や ら い や	藤井 隆弘	○ 倉吉市の防災体制について
		○ 倉吉市の福祉施策について
		誰もが住みやすいまちづくりについて
	福井 典子	○ 統合により閉校になった学校施設の今後について
		くらしよし倉吉プロジェクトの進捗状況について
		○ 地球温暖化対策推進の現状について
	山根 健資	○ 石破衆議院議員の総裁選出馬表明について
		○ 南海トラフ地震について
		○ 本市の子育て支援について
		○ 不登校児・生減少に向けた取組と成果について
	大月 悦子	第4次倉吉市行財政改革計画について
		○ 人口減少について
	大津 昌克	ごみ(一般廃棄物)の処理について
		○ 倉吉市財政について
		くらしよし倉吉プロジェクトについて
	朝日 等治	地球温暖化対策について
		○ 史跡の保存・保護及び整備について
	丸田 克孝	○ 墓地について
		○ 竹の処理(パウダー・チップ)機械の購入について
		○ 農業用ため池について
明倫地区地蔵盆の花火大会について		
田村 閑美	○ 倉吉市立小、中学校の環境改善について	
	○ 西エリア保育所再編計画について	
	県立美術館開館に伴うまちづくりについて	

○印のついた質問は、次頁以降に記載しています。

会派名	議員名	発言通告要旨
新 政 会	福井 康夫	○ 第2次倉吉市環境基本計画の実効について
		○ マイナンバーカードの保険証利用について
		教育行政について
	笠原 晶子	『くらしよしプレミアムポイント還元キャンペーン』について
		バーチャル倉吉について
		○ 産後ケア事業について
		くらすけくん相談アイコン設置について
	米田 勝彦	○ 環境美化の取組について
		健康保険証の廃止について
		○ AEDの普及、習熟について
		○ 中学と高校の相互交流について
	鳥飼 幹男	○ 学生の街の形成について
		○ 浄化槽の維持管理について
		○ 子宮頸がん予防ワクチン(HPV)の積極勧奨について
鳥羽 昌明	○ スケートパーク設置の要望について	
	○ 児童館、放課後児童クラブについて	
	倉吉西エリアの保育園再編問題について	
日本共産党	佐藤 博英	○ マイナンバー保険証について
		中山間地問題について
		○ 自治体労働者の現状と今後について
		○ 大阪万博への修学旅行について

【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載されています。

定例会の一般質問
発言通告表





やららや

藤井隆弘

倉吉市の防災体制について

問 ローリングストック^{※1}による備蓄啓発や食料等備蓄の見直し、特に簡易トイレの増やトイレカー購入も検討してはどうか。

答 ローリングストックの啓発は大事。簡易トイレの整備と併せ、マンホールトイレの設置を進めている。トイレカーは県で3台整備される予定。

問 地域防災マネージャーとして専門的知識や実践力を持つ人材を市に配置してはどうか。

答 国に経費の支援制度もあり、検討したい。県内三市も自衛官を採用しているので、地域防災マネージャーの活用も視野に入れ研究してみたい。

倉吉市の福祉施策について

問 倉吉市の平均寿命と健康寿命は。また、健康寿命の考え方を問う。

答 市の平均寿命は男性81・32年、女性87・56年で健康寿命は男性80・08年、女性84・96年である。健康寿命の考え方は、要介護度2から5を不健康な状態、それ以外を健康な状態とし、健康寿命を出している。

問 「健康寿命日本一」、「健康まちづくり」宣言をし、健康寿命を延ばす全庁的取り組みをしてはどうか。

答 「健康まちづくり」を宣言しながら、安心して住み慣れた地域で過ごしていける健康なまちづくりに、健康福祉部の各計画等を推進しながら取り組んでいきたい。

※1ローリングストック：災害時にも必要となる消耗品を日常的に多めに購入し、消費した分だけ新しいものを買っていきという備蓄方法



やららや

福井典子

統合により閉校になった学校施設の今後について

問 統合により閉校になった学校施設の今後について、市としての考え方は。

答 空き校舎は、地元、地域で利活用の希望があれば最優先にそれを考え、地域の要望に寄り添う形で活用していきたい。希望が無い場合は企業等に対して公募等を検討する必要がある。

問 少子化の流れの中で今後の小・中学校の統廃合を見据え、ある程度の方針を出しておく必要があるのでは。

答 最大限有効利用するような取り組みを並行して進めながら、

ら、公共施設の管理に努めていく。

地球温暖化対策推進の現状について

問 学校と連携した環境教育の実施状況は。

答 学校や保育園などの団体が実施する環境活動を支援するための「こどもエコクラブ補助金」があるが、平成28年度に11団体（うち小学校6校）だったものが今は6団体（うち小学校3校）と、事務仕事が多いということもあり、少し停滞している。

今年度、「くらしよし環境カレンダー」の活用や市の担当職員が学校に出かけ、ゲストティーチャーとして話をさせていただいている。環境問題を自分事として捉えるためにも子ども達を通してだけでなく、直接大人自身にも学びの場を作っていってほしい。





やらいや

山根 健資

石破衆議院議員の総裁選 出馬表明について

問 石破衆議院議員の総裁選出馬についての考えは。

答 これまでの助言や支援に感謝し、地方創生や防災対策の政策が地方発展に貢献することを期待している。

南海トラフ地震について

問 避難所にも指定されている体育館に冷暖房の設置をお願いしたいが、有利な起債等を利用できないか。

答 体育館は、断熱になっておらず、電力設備も膨大な費用が予想される。事業費自体が大きいため、有利な起債もあるが、すぐに対応できない。

問 南海トラフ地震発生時の本市の対応は。

答 災害対策基本法第86条の9で広域一時滞在の規定が整備され、徳島県とカウンターパートになっており、徳島県とは改めて総合支援体制の強化を図っている。中長期的には物資の不足が予想され、対応を考えておく必要がある。

市の子育て支援について

問 児童館や児童センターの未設置地区に設置を検討されないか。

答 要望書を見ながら、しっかりと精査させていただき、考えていきたい。

不登校児・生減少に向けた 取組と成果について

問 不登校の児童生徒の状況を今どのように捉えているか。

答 本市の不登校の出現率は、小中学校とも増加傾向にあり、本市としても大きな課題と認識している。早めの対応を心掛け、教育委員会と市長部局が一緒になって、外部機関と連携しながら対応していく。



やらいや

大月 悦子

人口減少について

問 2023年と比べて20代（男性）の人口の社会減の割合が多いのは、奈良県でマイナス3.5%、次いで香川県、愛媛県、青森県。鳥取県は15番目でマイナス2.4%。女性は、青森県がマイナス4.1%、次いで長崎県、徳島県。鳥取県は12番目でマイナス3.1%だが、倉吉市はどうか。

答 同様の計算で倉吉市は男性がマイナス3.9%。女性がマイナス5.3%。県と比較しても減少率は増加している。

問 若い世代から「そこで働きたい」「そこに住みたい」と思われるような地域になるための方向性について、倉吉市の取り組みは。

答 今年度は、IT関連で、能力ある方が働ける場として「サテライトオフィス」を誘致する事業を進めている。

問 特に働く女性にとっては、無意識の偏見や思い込みから偏ったモノの見方をしてしまう「アンコンシャス・バイアス」を是正することや発生しない仕組みを作ることが大切。例えば、豊岡市は2021年に「ジェンダーギャップ解消戦略」を作り、地元企業の経営層への啓発を重点に力を入れているが、このような対策について市長の考えは。

答 ジェンダー平等などの推進、社会的理解の促進等の取り組みを引き続き進めたい。現在、商工会議所と連携を取りながら、人口減少問題を共有している。企業自体そういった認識を是正して人材確保していただくよう要請したい。



やらいや

おおつ 昌かっ
大津 昌克

倉吉市財政について

問 投資的経費のあり方について、今回のパークスフエア集いの森整備に多額の増額をした。特に飲食物販施設についてはかなりの増高となった。また、市の負担する設備等の割合が事業者決定後に変わり、当初の予定外に市の負担が増えたのはなぜか。

答 集いの森の飲食物販施設の整備については、何度も臨時議会を開催していただき、計画変更に従っての予算額変更の審議をお願いし、大変ご迷惑をおかけしたことはご容赦いただきたいと思っている。一番大きいのは、当初これだけの額で本当に

この飲食物販施設ができるのかということを実際確認したのに、詰めが甘く、結局は全体経費が当初から間違っていたということになった。それにより、経費の増額がこのたびの計画変更より大きくなってしまったことを思っている。

急いだあまりということもあり、例えばこれらの今の原材料の高騰なり、そういった実態を踏まえ、もう少ししっかりした設計経費を確認した上で挙げていくべきだったところもあって大きな反省をしている。

今後そういったことがないように、きちんとした対応をしていきたいと思うが、大きなところは、当初の見積りの違いが大きかったのではないかと認識している。



やらいや

あさひ とうじ
朝日 等治

史跡の保存・保護及び整備について

問 伯耆国庁跡について、調査から判明した正殿や後殿などの構造物を再現してはどうか。また遺構の南東側や西側など、未調査部分を発掘調査してはどうか。

答 構造物の再現については、現地の案内板にQRコードを設置した。ぜひスマートフォンをかざして、伽藍配置を見ていただきたい。未調査部分の調査は、文化庁と相談しながら、今後考えていく。

問 法華寺畑遺跡の南側に、古代山陰道の遺構が見つかったとの調査報告に触れたが、再度調査してみてもどうか。

答 現在集中して進めている史跡大御堂廃寺跡の整備が完成に近いと判断した後、具体的に考えていく。

問 不入岡遺跡から法華寺畑遺跡、伯耆国庁跡へと連続する伯耆国跡一体の未調査部分について、近年の調査結果をもとに、再度調査してはどうか。

答 優先順位としては、次の段階でまた検討していくということになるが、地元の皆さんにも協力を得ながら行う必要があると考えている。

問 半世紀にわたり、全国で進められてきた国分寺研究で、伯耆国分寺についても、大衆院やえんいん 蘭院など、特定できていない遺構調査の必要性を感じるが、再調査の考えは。

答 史跡大御堂廃寺跡の整備を終えた後、調査の方法も含め、どのように保存するのか、国とも協議したい。





やらいや

まるた かつたか
丸田 克孝

墓地について

問 市有墓地は市内墓地全体のいかにどの規模なのか。また、市の管理状況は。

答 全体が把握できていないので割合は把握していないが、市有墓地全体の面積は85,470㎡。市が管理している墓地では、樹木の伐採・草刈りなどの整備をしている。

問 集落等の管理墓地で放棄されて荒れた墓地の整備に対して補助はできないか。今後の墓地のあり方について、相談窓口の設置は考えないか。

答 他人の墳墓に手を加えることがトラブルが発生することも考えられるので、補助はできないが、墓地周辺の参道やのり面等、赤線部分については相談してほしい。墓地等の相談窓口については研究してみたい。

竹の処理（パウダー・チップ）機械の購入について

問 竹林整備で市が貸し出しをしている機械の状況は。

答 貸し出しは1件のみ。小規模な竹林でも軽トラック等で運べるような機械であり、貸し出し制限もあったが、現在は制限を緩和し、貸し出しをしている。県の補助制度もあるので活用してほしい。

問 もう少し処理能力のある機械の整備はされないか。

答 処理能力の大きな機械導入は考えていない。

農業用ため池について

問 ため池の管理状況は。

答 鳥取県ため池サポートセンターが開設され、防災重点農業用ため池（市内22カ所）の点検を毎年行っている。点検結果は、管理をしている自治体公民館や農事組合に報告され、適切な維持管理体制ができています。それ以外の農業用ため池の場合も、土地改良区から異常があれば連絡が来る体制は取っている。



やらいや

たむら しみ
田村 閑美

倉吉市立小、中学校の環境改善について

問 小、中学校の特別教室のエアコン未設置状況と今後の対応計画は。

答 普通教室は100%付いているが、音楽室と理科室が95%、図書室が100%、美術室が29%、家庭科室が25%となっている。特別教室で行う授業は、エアコン設置済み教室で行ったり、単元を組み換え、涼しい時間帯に行うように工夫している。

エアコン設置する場合、工事費、電気代、キュービクル装置改修代等、多大な費用が必要。今後の個別の使用実態や学習状況を調査し、計画的にできるこ

とであれば設置できるようにしていきたい。

西エリア保育所再編計画について

問 久米中学校を軸に保幼小中一貫校として地域未来の希望の拠点と考え、3地区の地域コミュニティが団結し、子どもたちを支援するためにも保育所再編候補地は久米中学校周辺が適地だと考えるが、久米地域の展望を問う。

答 本来であれば本年度に統合保育園が開設している予定であり、ここまでスケジュールが延びていることに対し責任を感じている。
基本設計を見ていただき、周辺の候補地選定の考え方や比較対象を地域住民の方に説明し、なるべく早く理解を得て設置工事に取り組みたい。



新
政
会

福井 康夫

第2次倉吉市環境基本計画の実効について

問 「水銀に関する水俣条約」により2027年から従来の蛍光灯は製造しなくなる。本市のLED化の現状と今後の計画は。

答 市内中学校、体育施設、保育園等は整備済。未整備は、小学校7校、公園の一部、公営住宅の共用部分となっている。今後については、在庫は十分あるので支障はないが、利用頻度の高いところから整備する。

問 公用車のEV化推進について、本市の電気自動車の普及状況はどうか。

答 現在、公用車のEVは1台のみ。ハイブリッド車は7台。本

年度、公用車の管理システムを導入したことで、可能な限り公用車のゼロカーボンに向けた取り組みに活用していきたい。

マイナンバーカードの保険証利用について

問 マイナ保険証移行による保険証廃止は拙速との声がある。医療現場で混乱しない対策を求め、現在の保有率状況と交付率向上対策はどうか。

答 倉吉市のカード保有率は、今年の7月末時点で77%。カード発行数の向上に向けて、日曜日の申請受付や平日の時間外交付の取り扱い、また、個人宅への出張申請を可能としている。

カードのない人に対しては、資格確認書を交付していく。また、カード所有者でもマイナ保険証の利用が困難な方は、資格確認書を交付することができるので、窓口にご相談していただきたい。



新
政
会

高橋 晶子

産後ケア事業について

問 過去3年間の利用実績（実人数と延べ人数）は。

答 令和3年度が実人数6人、延べ人数8人。令和4年度が実人数14人、延べ人数20人。令和5年度が実人数21人、延べ人数31人。過去3年間で利用人数は増えている。

問 本年度の産後ケア事業委託先は何件か。ホームページに掲載しないのか。

答 ショートステイ2件、デイサービス1件、訪問型3件。ご指摘をいただき、早速ホームページに掲載した。

問 利用が増加する中、4施設で十分か。

答 今後の対応が必要だと思っ

ている。

問 ホームページとチラシの利用対象者の表記を同じにできないか。倉吉市子育てガイドブックの産後ケアの表記についても変更していただきたい。

答 表記等により利用条件のハードルが高そうに見えるという指摘なので、文言等について改善を図っていきたい。

問 事業の説明表記をユニバーサルサービスであるように変更していただけるか。

答 ユニバーサルサービスに対応した表示となるようしっかりと努めていきたい。

問 本市の利用対象者を生後4カ月までから生後12カ月までに延ばしていただきたい。

答 受け入れ先の医療機関の設備やスタッフの体制が整えば受け入れを検討していきたい。新たに参入される事業者からの相談もあり、対象が増えるようであれば対応していきたい。





新
政
会

よ
ね
だ
か
つ
ひ
こ
米田 勝彦

環境美化の取組について

問 「捨てるな」と市民を脅すような表現の掲示板があるが、別の言い方はないか。

答 自治公民館の申し入れで支給したもの。使用目的にそぐわないということと地元と協議している。

AEDの普及・習熟について

問 AEDは通常施設の屋内に設置されるが、夜間は閉館するので使えない。24時間営業のコンビニと設置協定を結んでほしい。

答 救命率の向上が図られる可能性がある一方で、他市の事例も勉強して考える。

中学と高校の相互交流について

問 将来の職業を決めるには、それに沿った高校等を選ぶ必要がある。選ぶには学校等の情報が必要。中学校の取り組みの現状は。

答 キャリア教育を行っている中で、具体的には、1年生は、職業調べをして将来就きたい仕事や夢を考える。2年生、3年生では、高校生の話を聞く等、高校への期待を膨らませたり、疑問や悩みを解決したりする機会を設けている。

学生の街の形成について

問 上井地区には、鳥取看護大学等がある。千人規模の学生や関係者があり、地域経済に大きな影響を与える。共に集える「学生地域交流センター」を造ってほしい。

答 学生にも遊び場的なものが欲しいという意見がある。学生の意向も聞きながら考えたい。



新
政
会

と
り
か
い
み
き
お
鳥飼 幹男

浄化槽の維持管理について

問 浄化槽が本来の機能を発揮するには、維持管理の適正な実施が不可欠。しかし、浄化槽は汚水処理施設という公に係わる設備でありながら、公共下水道とは維持管理費に大きな格差が生じている。特に、高齢化と世帯の小規模化が進む山間地では、負担が重くのしかかっており、行政サービスの不公平感の是正を求めてきた。このたび、環境省は「少人数高齢世帯に対する維持管理負担軽減事業」を個人設置型にも拡充するとしているが、本市の対応は。

答 この制度は、維持管理の負担軽減を図る事業で、維持管理

費の一部を助成する市町村に対して、国も支援するという内容。浄化槽の維持管理が担保できるところが制度の根幹なので、本市も支援について検討したい。

子宮頸がん予防ワクチン（HPV）の積極勧奨について

問 子宮頸がんは若い年齢層で発症する割合が高く、増加傾向にある。ワクチンの積極的勧奨が差し控えられていた期間に公費接種の機会を逃した女性を対象に、無料のキャッチアップ接種が実施されているが、対象者の半数が「知らない」と答えている。保護者も含めて情報提供を図る公開市民講座を開催してはどうか。

答 本市では、継続的に未接種者に個別通知を行ってきた。公開市民講座は、中部医師会とも協議しながら開催する方向で検討してみたい。



新 政 会

とばまさあき
鳥羽 昌明

スケートパーク設置の要望について

問 スケートパークを議論するに際しては、行政側がスケーターとの接点を持つこと、膝を突き合わせて話し合い、信頼関係を築くことが大切と言われており、昨年4月施行の「子ども基本法」も、政策形成過程で若者の意見に耳を傾けることを求めている。東京およびパリ五輪で注目を集めるスケートボード等の市内愛好家や若者と市長との意見交換の場を設けてはどうか。

答 日程調整を行って対応していきたい。直接若い方々から意見を聞いてみたいと思う。皆さん方からいろんな意見を聞かせ

ていただき、また今後検討してみたい。

児童館、放課後児童クラブについて

問 放課後児童クラブ支援員の勤務時間について、その業務量と職責に見合った勤務時間の確保および給与面の保障の観点から、フルタイム勤務を可能とすべきと考えるが、所見を伺う。

答 他の職種との均衡や雇用労働条件への影響も考慮する必要があるが、利用児童数の増加や多様化する保護者に対する支援ニーズへの対応、そして子どもたちと向き合う職責の重大さ、重要性、業務量やその業務に依じた時間配分等もよく考えていかなければならない。現場で働く支援員の意見や意向を聞かせていただき、業務内容の精査、業務量に応じた対応等にも気を配って検討してみたい。



日本共産党

さとひろひで
佐藤 博英

マイナンバー保険証について

問 マイナンバー保険証は、多くの混乱やトラブルが発生し、持っていない人も9割の人が使っていない。全国保険医団体連合会（開業医）も反対している。障がい者、介護関係者が安心して受診できるように現行保険証は残すべきではないか。

答 現行法の中では、手続き等の簡素化、効率化のメリットを生かしていければと考えている。

自治体労働者の現状と今後について

問 公務員の会計年度任用職員について、総務省は「3年目公募」を削除し、3年で雇い止めをなくした。これに市としては、どう対応していくのか。

答 令和5年度に連続4回、最長で通算5年までとしている。新たに希望される人への対応ということで、5年という制度を継続していく。

問 会計年度任用職員の女性比率が高い。図書館司書、児童館職員、スクールソーシャルワーカーなどは正職員化すべきではないか。

答 女性比率は78.5%（336人）。現状、職員定数管理の関係から正職員とすることは非常に困難。

大阪万博について

問 大阪万博が開催される夢洲（ゆめしま）でメタンガス爆発があった。中学校の大阪万博への修学旅行は中止すべきではないか。

答 二度とこういうことが起きないよう安全対策を期していると聞いている。学校も旅行会社等から情報を聞いて、学校として判断し、修学旅行を行うということにしている。





【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。
※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることと
なっています。



市議会提出議案

議員名	通告	担当部局
佐藤 博英	個人情報 倉吉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	健康福祉部
佐藤 博英	国保 倉吉市国民健康保険条例の一部改正について	健康福祉部
大津 昌克	せきがね温泉 倉吉市せきがね温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	経済観光部
福井 康夫	せきがね温泉 倉吉市せきがね温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	経済観光部
鳥飼 幹男	下水道 倉吉市公共下水道条例の一部改正について	上下水道局
佐藤 博英	後期高齢 鳥取県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	健康福祉部

個人情報 …議案第55号 倉吉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	せきがね温泉 …議案第57号 倉吉市せきがね温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
国保 …議案第56号 倉吉市国民健康保険条例の一部改正について	下水道 …議案第58号 倉吉市公共下水道条例の一部改正について
	後期高齢 …議案第59号 鳥取県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について

主な質疑・答弁

倉吉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

Q この改正の詳細な内容説明を
願います。

A 生活困窮者自立支援法の改正に伴い、生活保護世帯の子どもに対して、進学だけでなく就職する場合も一時金を支給することが可能となったもので、そのものによる改正。

Q 進学するだけでなく就職する場合も一時金を支給するということか。

A 今回、高等学校を卒業した後就職する子どもに対して、就職する際の新生活の立ち上げ費用の支援の仕組みで、就職する際に転居する場合は30万

円、転居しない場合は10万円の一時金を支給するもの。

Q ぜひこの条例改正、生活保護世帯へ浸透させていく努力をしていただきたい。

(答弁なし)

倉吉市せきがね温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

Q 改正案、附則第1項において、この条例は規則で定める日から施行するところがあるが、その規則で定める日とはいつのことになるのか。

A 工事の完了により施設の引渡しを受け、開業に必要な旅館業法等の許可を受けたときを想定している。建設工事の進捗を確認しながら柔軟に対応できるようにこのような記載とさせていただいたという状況。

Q 附則第2項「指定管理者によるその他の準備行為」について詳細な説明をお願いします。

A 開館時に指定管理者の業務を円滑に行えるよう規定しているもの。開館に向けたあらゆる行為や準備を行えるように想定したもので、例えば施設を開館するに当たり、事業の広報業務や利用者受入れに係る準備、従業員等の雇用・運営体制の整備、施設利用の予約等や準備を指しており、こういったことが行えるように定めたもの。

Q 指定管理者による第6条の許可と記載してあるが、第4条を示すのではないか。

A 第4条は、業務の種類を規定したもので手続について規定したものではありません。手続を明確にしている第6条を記載している。第4条の規定よりも直接的に利用の許可について規定している第6条の許可を指して指定管理者が行える準備行為を明確にしたものであると考えている。



【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

9月議会の予算決算常任委員会には、令和5年度一般会計、特別会計及び下水道事業会計の決算認定が13件、令和6年度補正予算が2件の合計15件が付託されました。今回は予算決算常任委員会設置後、初めての決算審査であり、決算認定には3日間、補正予算には1日間の延べ4日間を費やし慎重審議がなされました。常任委員会の審査は本

予算決算常任委員会

委員	委員長 大津 昌克 副委員長 藤井 隆弘	委員 朝日 等治 大月 悦子 笠原 晶子 鳥羽 昌明 福井 典子 福谷 直美 山根 健資	委員 伊藤 正三 佐藤 博英 田村 閑美 鳥飼 幹夫 福井 康夫 丸田 克孝 米田 勝彦
	委員 伊藤 正三 佐藤 博英 田村 閑美 鳥飼 幹夫 福井 康夫 丸田 克孝 米田 勝彦	委員 伊藤 正三 佐藤 博英 田村 閑美 鳥飼 幹夫 福井 康夫 丸田 克孝 米田 勝彦	委員 伊藤 正三 佐藤 博英 田村 閑美 鳥飼 幹夫 福井 康夫 丸田 克孝 米田 勝彦
所管	予算決算に関する事項について 審査・調査		

会議の議案質疑と違い、事前の質問通告はありません。したがって、質疑する議員も答弁する職員も双方に緊張が高まります。中には審査に必要な具体的数値や詳細資料の求めに対し、その場で答弁できない場面もありましたが、執行部には審査時間内につきり対応いただき、またタブレットも活用されトラブルもなく滞りなく審査を終えることができました。

審査の結果

付託された認定案件13件と、補正予算2件は、すべて異議なく原案のとおり認定、可決すべきものと決定しました。

総務産業常任委員会

委員	委員長 米田 勝彦 副委員長 佐藤 博英	委員 朝日 等治 田村 閑美 福谷 直美	委員 伊藤 正三 鳥羽 昌明 丸田 克孝
	委員 伊藤 正三 鳥羽 昌明 丸田 克孝	委員 伊藤 正三 鳥羽 昌明 丸田 克孝	委員 伊藤 正三 鳥羽 昌明 丸田 克孝
所管	総務部、建設部、経済観光部、農業委員会、会計管理者、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会		

総務産業常任委員会には議案3件、陳情1件が付託され、委員会審査が行われました。議案第57号「倉吉市せきがね温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正」について執行部から次のとおり説明がありました。

- ・建物の完成予定時期 … 来年2月末
- ・開館予定日 … 4月中旬
- ・利用料金 … 上限額を定め

審査の結果

付託された案件は、全て原案のとおり可決されました。陳情第13号は、内容が外国での事案であり、調査が困難なため研究留保としました。

て、その範囲内で調整する
・市民利用…割引をする
・ターゲットの客層は…高齢の夫婦、3世代ファミリー、ペット同伴の方等
・宴会席…50〜100人
・その他…事業の展開に当たっては真庭市とも連携を取る
議案第58号「倉吉市公共下水道条例の一部改正」は、指定工事店として指定を受ける場合の要件が改正されたこと、議案第60号「功労表彰」では、8人の方が該当等、執行部の説明を受けました。



【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

厚生文教常任委員会

委員	山根 健資 委員長	大津 昌克 委員
	福井 典子 副委員長	鳥飼 幹男 委員
所管	大月 悦子 委員	藤井 隆弘 委員
	笠原 晶子 委員	
	福井 康夫 委員	
所管	市民生活部、健康福祉部 教育委員会	

9月19日(木)、厚生文教常任委員会には議案3件、請願2件が付託され、また、継続審査となっていた陳情1件についての審査も行われました。

請願第2号では、報酬改定で事業者が翻弄されている件が議論されました。都市部と中山間地でのサービスの違いから、一律的に報酬が決められるのは馴染まないのではないか等の意見も出されました。

請願第3号については、マインバー保険証のそもそもの制度自体や各証の呼び名、役割の確認など幅広い議論が行われ、各委員からさまざまな意見や質問がありました。

6月定例会で継続審査となっていた陳情第12号「障がい者就労促進支援事業交通費に関する陳情」は、執行部から資料提出をしていただき、理解を深めることができました。執行部からは、倉吉市から事業所への通所費の助成が無い現状なので、具体的な基準を作成していきたいとの説明がありました。

また、議会最終日の9月25日(水)には、追認案件があり、議案第61号「財産の取得について」を審議するため委員会を開催しました。

執行部からは、教科書改訂に関連する小学校教師用指導書および教科書の購入(財産取得)が、議会の議決を経ずに行われた経緯について陳謝があり、再発防止策を強化するとの説明を受けました。

委員から、この問題の原因として職員の法令に対する認識の甘さや内部チェックの欠如、議会軽視を指摘し、関係者の責任の所在の確認や再発防止策の徹底を求めました。

審査の結果

付託された議案は、全て原案可決されました。請願第2号は、採択、請願第3号は不採択。継続審査の陳情第12号は採択。追加議案第61号は原案可決となりました。

令和6年度倉吉市議会と倉吉商工会議所三役意見交換会が行われました。

日時：令和6年7月22日(月)
場所：打吹回廊

倉吉市議会議長と総務産業常任委員会は、倉吉商工会議所から「令和6年度倉吉商工会議所事業計画」の報告を聞き、倉吉市産業振興や空き家相談センターのことについて、意見交換を行いました。



【議案等の議決結果】

9月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は3件でした。議員個人の表決は以下のとおりです。なお表に掲載していない議案等は、「起立全員」「異議なし」で認定・可決・同意されました。



議決結果

【会派名】
や...やらいや
新...新政会
共...日本共産党

賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否											賛成	反対	議決結果					
		朝日等治	大月悦子	大津昌克	福井典子	田村閑美	山根健資	藤井隆弘	丸田克孝	福谷直美	鳥飼幹男	福井康夫				鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三	米田勝彦	佐藤博英
議案 第 56号	倉吉市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	×	13	2	原案可決
議案 第 59号	鳥取県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	×	○	×	12	3	原案可決
議案 第 61号	財産の取得について(追認)	×	×	○	×	○	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	10	5	原案可決	
	議案第61号 財産の取得について(追認)に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	10	5	原案可決	

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず

請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告(付託委員会)	委員長報告に対する賛否											賛成	反対	議決結果				
			朝日等治	大月悦子	大津昌克	福井典子	田村閑美	山根健資	藤井隆弘	丸田克孝	福谷直美	鳥飼幹男	福井康夫				鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三	米田勝彦
請願 第 2号	訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	15	0	採択
請願 第 3号	現行の保険証とマイナ保険証の選択制を堅持し、現行の保険証を廃止しないよう求める意見書提出について	不採択	○	○	○	×	○	×	○	-	×	×	×	○	×	×	×	7	8	否決
		-	×	×	×	×	×	×	○	×	-	○	○	×	○	○	○	7	8	不採択
陳情 第 13号	母が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情	研究留保	○	○	○	×	○	×	○	○	-	×	×	×	○	○	○	10	5	研究留保
陳情 第 12号	障がい者就労促進支援事業交通費に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	15	0	採択
		【継続審査】 令和6年6月付託																		

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず
※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成は「○」、反対は「×」と記載しています。

【特別委員会】

【特別委員会とは？】

臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

第2次議会改革推進特別委員会

委員
朝日 等治 委員長、大津 昌克 副委員長、
伊藤 正三 委員、大月 悦子 委員、鳥羽 昌明 委員
鳥飼 幹男 委員、福井 康夫 委員、藤井 隆弘 委員
山根 健資 委員

当委員会では、付託事件の議会基本条例の運用に関し、同条例第9条（市民参画の推進）および関連する第8条（市民への情報公開）について、7月30日(火)に福知山市議会を、31日(水)には三田市議会および加西市議会を視察し、現地において調査を行いました。

市民参画の推進については、これまでの委員会で調査を進めてきた、議会報告会をはじめ市民との意見交換会、またインターネット中継やSNS配信について、それぞれに議会の取り組みを学び、意見を交わしました。

3議会とも、地域巡回または団体を対象とした議会報告会を実施するほか、福知山市および三田市両議会では高校生議会、加西市議会では小学生議会を実施するなど、主権者教育の充実に取り組まれているのも特徴といえます。

また、議会のインターネット中継やSNS配信については、視聴者の目線と利便性から、見たい時間に視聴できるようにするため、インターネットによるライブ配信や録画中継体制を整える一方、YouTubeでのSNS配信は、3議会とも検討されている段階にありました。

これら3議会での調査を踏まえ、10月3日(木)には第8回となる委員会を開催し、議会報告および市民等との意見交換の手法に加え、本市議会における新たな情報発信の対応について、広く、経費の在り方や事務局職員への負担も含め具体的に検討しました。

また10月18日(金)には、意見交換の対象を具体的に定めるため、第9回の委員会を開催し、他の付託事件を含め、調査を進めていくこととしました。



福知山市



三田市



加西市



地域の賑わい創出対策特別委員会

委員

田村 閑美 委員長、福井 典子 副委員長
佐藤 博英 委員、笠原 晶子 委員、福谷 直美 委員、
丸田 克孝 委員、米田 勝彦 委員

令和6年9月19日(木)に特別委員会を開催し、倉吉市周遊滞在型観光地モビリティ向上計画、倉吉パークスクエア集いの森(仮称)整備事業について執行部から説明を受け、協議を行いました。

倉吉市周遊滞在型観光地モビリティ向上計画においては、グリーンスローモビリティを活用した最後の実証実験として、11月9日(土)から11月28日(木)の20日間、観光客に向けた観光ガイド付きの「観光モデルコース」と、地域住民に向けた買物等にも利用できる「おでかけツアー」を予定しているとの説明がありました。なお、このたびは初めて有料で実施されるため、市民のほか障がいのある人や小学生以下への割引制度、社会福祉法人と連携した移動販売なども計画されており、実証実験の中で行われるアンケート等で寄せられた意見も反映しながら、今後の本格実施に向けて取り組みを進めたいとのことでした。また、ループバスの運行についても説明があり、来春オープン予定の鳥取県立美術館前に新たにバス停を整備し、令和7年3月30日から令和8年3月29日の間については、土、日、祝日の午前10時から30分間隔で12便を運行する計

画が示されました。さらに、このループバスについては、グリーンスローモビリティとともにデジタルマップの「ここいこマップ」で運行情報が確認できるため、マップ上に表示される観光駐車場の満空情報の活用と併せて、観光客が利用したくなるような周遊モビリティを提案したいとのことでした。委員からは、グリーンスローモビリティのドライバーの確保、観光モデルコースの内容やガイド料金、倉吉パークスクエアや鳥取県立美術館の駐車場の満空情報、ループバスの運営方法やラッピング等について、質問や意見が多数寄せられました。

倉吉パークスクエア集いの森(仮称)整備事業においては、飲食物販施設の建築工事とランドスケープ工事の業者がそれぞれ決定し、令和8年3月下旬の完成をめざすとの報告がありました。委員からは、午後10時まで営業する飲食物販施設の活用方法や大御堂廃寺跡側のキッチンカーの設置場所等について意見が出されました。

今後も引き続き、執行部との情報共有を図り、進捗状況を見ながら議論を進めていくこととしています。

視察報告

期 間	令和6年7月30日(火)～7月31日(水)		旅費総額	109,900円
視察先・目的	京都府福知山市	福知山市役所	議会の市民参画の推進について及び議会のインターネット中継について [14ページ参照]	
	兵庫県三田市	三田市役所		
	兵庫県加西市	加西市役所		
視察者(会派)	朝日 等治、大津 昌克、大月 悦子、山根 健資、鳥飼 幹男、福井 康夫、鳥羽 昌明		7人	
期 間	令和6年8月20日(火)		旅費総額	39,680円
視察先・目的	東京都千代田区	環境省	廃棄物処理及び清掃について ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律と自治体の条例について ・一般廃棄物処分手数料の有料化及び手数料の引き上げについて	
視察者(会派)	大津 昌克		1人	
期 間	令和6年10月8日(火)～10月10日(木)		旅費総額	109,640円
視察先・目的	岩手県盛岡市	トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)	第19回全国市議会議長会研究フォーラム	
視察者(会派)	山根 健資		1人	
期 間	令和6年10月8日(火)～10月11日(金)		旅費総額	479,670円
視察先・目的	岩手県盛岡市	トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)	第19回全国市議会議長会研究フォーラム	
	神奈川県横須賀市	横須賀市役所	社会教育・社会教育施設のあり方について	
	大月 悦子、福井 典子、田村 閑美、朝日 等治		4人	
期 間	令和6年10月10日(木)～10月11日(金)		旅費総額	57,630円
視察先・目的	神奈川県横須賀市	横須賀市役所	社会教育・社会教育施設のあり方について	
視察者(会派)	大津 昌克		1人	
期 間	令和6年10月16日(水)～10月17日(木)		旅費総額	69,090円
視察先・目的	千葉県美浜区	幕張メッセ	シーテック2024	
	大阪市住之江区	インテックス大阪	リテールテック2024	
視察者(会派)	米田 勝彦		1人	

市民の こえ 声



倉吉市地区防災リーダー
(明倫地区)

やどみ ひろし
宿見 浩さん

令和6年 12月 倉吉市議会定例会 【会 期】12月2日(月)～12月18日(水)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
12月 2日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
3日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
4日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
5日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
6日	金			予備日	
7日	土			休会	
8日	日			休会	
9日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～委員会付託	
10日	火			予備日	
11日	水	委員会	午前10時	予算決算常任委員会(予定)	
12日	木			予備日	
13日	金	委員会	午前10時	常任委員会(総産・厚文)(予定)	
14日	土			休会	
15日	日			休会	
16日	月			予備日	
17日	火			議事整理日	
18日	水	本会議	午前10時	委員長報告～付議議案の討論・採決	

…ケーブルテレビ放送あり
※録画放送は開催日の午後7時から。
 …手話通訳あり

倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。
会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、
会議録などを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集 後記

「初めて」には不安を感じる。不安の深さは様々であるが、地震・台風・大雨・津波・噴火などは本来、ただの自然現象であることを忘れてはいけない。そこに人が生活し、社会が形成されているから被害が出て、災害となる。災害に直面し被災した時、経験したことがないから何が起るのか、何をすればいいのかわからない。だから長く感じ、苦しく辛くなる。だからこそ自助・共助・協働を原則に、社会の様々な場面で地域防災力の向上を担う防災士には頭が下がる。

(編集委員：朝日等治)

議会だより「白壁」
のご意見・ご感想はこちら ▶



防災士になろうと思ったきっかけは？

やはり、2016年10月21日に起こった鳥取県中部地震がきっかけです。町の防災部長3年目でした。防災部長として活動をし、住民のみんなに災害の恐ろしさや備えの大切さ等を説明しながらも心の中で、鳥取県や特に倉吉ではそんな大きな地震や台風等の災害は起こらないだろうなと思っていたので、実際に起こり本当に驚きました。

そして、公民館を避難所として避難されてきた方のお世話や救援物資のブルーシートの配布や住民の皆さんに炊き出し等の活動を通して、防災活動の大切さや面白さを感じ、もっと防災について学びたい、みんなの役に立ちたいと思い、自費で防災士の資格を取りたいと思っていたところ、地区の推薦で市の補助を受け防災士になることができました。

防災士として思うこと

実際に防災士になってみて思うに、防災士になるため、数日の講習を受け、学科試験や実技試験に合格して防災士になったので、知識等は確かに豊富になりましたが、資格を取って終わりではなく、絶えず新しいことを学んでいかなければならないし、学んだことを忘れないよう反復して学習しなければならないと思います。それから、地域の防災活動に積極的に関わっていかなければならないと思います。

市や市議会に望むこと

古くなった防災無線や聞こえにくい防災無線の更新を早急をお願いしたい。

私の町の防災無線も放送が流れても何を放送しているのか聞き取りにくいことが多々ありましたが、この度、防災無線の施設が新しくなり、とても聞き取りやすくなりました。

やはり、情報は的確に伝わらないといけなと感じました。